

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公 表

公表日： 令和8年3月

事業所名：放課後等デイサービス いっぱい放課後等デイサービス単位1

対象人数（保護者）28人 回答者数 19人 回収 67.9%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	当方の取り組み
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	3		2	活動中を見学できるわけではないので申し訳ありませんわかりかねます。	限られた活動スペースを安全に快適に利用できるよう工夫と改善に努めています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12	1		6	活動中を見学できるわけではないので申し訳ありません。わかりかねます。	常に児童の安心と安全なご利用を第一優先に職員の配置を日々心掛けて行っています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	4	1	1		建物の老朽化に対する補強等は随時可能な範囲で重点的に行っています。又、情報伝達等は利用中のHUGシステムの活用高度化を図ることにより更に密度の濃いコミュニケーションに努めてまいります。

	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	2		3	限られた生活空間を快適に有効に過ごして頂くために、可動式パーティションの設置や机等家具の配置換え等を行っています。生活空間の改善は今後とも積極的に進めてまいります。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	1	1		福祉玩具、学習器具等を活用し子ども達の特性等に応じた専門性のある支援及びプログラムの提供を工夫しています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16	2		1	
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18	1			毎日の子ども達の活動、保護者様とのHUGによる日常連絡、定期的面談等を通して個別支援計画を作成、ご家族様の要望等も積極的に取り入れての見直し等を継続して行っています。ご要望等は遠慮なくご相談下さい。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	1		3	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	3			放課後等デイサービス計画と個別支援計画に沿って毎日の支援を行っています。又、季節、気候、子ども達の調子等により

	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	3	1	2	活動プログラムは柔軟に変えています。併せてグループ等集団に参加して行う活動、主に個人で行う活動プログラム等も工夫し考えて行うようにしています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	3	1	10	普段交わりの少ない集団、知らない外部の子ども達との交わりを知るとは子ども達の対応力の育成、異なる環境への適応力の開発に有効です。又、有事の際の地域連携に繋がります。このようなインクルーシブな交流の機会を増やしていきたいと考えています。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16	1		2	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	3	1	4	条件が整えばペアレント・トレーニング等家族支援プログラムも積極的に検討して参りたいと考えています。

15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	16	2	1	水分を殆ど飲めないや、お弁当を殆ど食べない時、体調に関わる事なので積極的に情報共有が欲しいと思う時がありました。	HUGシステムの活用を生かし高度化することで保護者様との相互、共通理解を深めていけるよう努めています。
16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	2	1		更に深めてまいります。
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	2	1		常に保護者様との支援の共感性を高めるよう努めています。
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	4	1	7	毎年開催される懇親会は保護者様同士の情報交換等ができ好評です。きょうだい支援は今後の課題と考えています。
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	2		2	相談や申入れには常に迅速に対応しています。遠慮なくご連絡下さい。
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17	1		1	HUGシステム以外の直接面談等でも遠慮なくお知らせください。

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17			2	HUGシステムの他、毎月発行の「いっぱい通信」等で活動情報、連絡事項の確認等を発信しています。事業所自己評価もいっぱいホームページで毎年公表しています。是非ご活用下さい。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17			2	個人情報の取扱いには更に細心の注意を払って参ります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	2		5	感染症、自然災害緊急時対応マニュアル等整備されていますが保護者様への周知方法には検討が必要です。地震・火災災害発生を想定した避難訓練は毎月実施し児童も全員参加し成果が出ています。今後も継続致します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	1			安全確保のためにヒアリハット、毎日の振り返り会等でその日の出来事の情報共有を実施し全員で周知、対応することで再発を防止するようにしています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	3		2	

	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	2		3	事故発生時の本部への報告から、本部より保護者様への連絡体制一本化を徹底しています。今後とも迅速、正確な情報伝達を密にし保護者の皆様にご心配等おかけしないよう徹底してまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	17	1		1	子ども達の安全・安心、
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	14	4		1	楽しみと課題を満足して頂ける支援を努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	1		1	ありがとうございます。子ども達、保護者様にご満足頂けるよう今後とも全力で努めてまいります。ご協力の程お願い致します。